

庄内中学校1年生の地域巡見学習を行いました 2025.11.14

庄内中学校1年生（72名）を対象にした地域巡見学習を11月14日（金）午前に行いました。教育文化活動部会（花原恵子部会長）が主催し、今年で15年目になります。自分たちの住む庄内には、たくさんの歴史と文化があることに気づき、郷土に愛着と誇りを持ってくれることを期待して実施しているものです。生徒たちは事前学習をしていましたので、当日もいろいろな質問が出ました。

マイクロバス4台に分乗し地区内の史跡を回りました。ガイドは都城島津邸の山下真一さん（庄内中出身）、「庄内の昔を語る会」（朝倉事務局長）と関之尾むかえびとの会（花原さん、佐々原さん）にお願いしました。見学先は平田かくれ念仏洞跡、乙房神社（田のかんさあ）、宮島中央権現、諏訪神社、山久院跡、三島通庸遺徳の碑、安永城跡、願心寺です。



第7回庄内地区防災訓練を実施しました 2025.11.16

11月16日（日）午前7時30分から、南海トラフ～日向灘沖を震源とする「震度6弱」の地震が発生したとの想定で防災訓練を実施しました。地区内自治公民館10館（1,854世帯、4,879名）が安否確認・避難訓練などに取り組みました。災害時に自力での避難が難しい方（避難行動要支援者）94名の安否確認は、各自治公民館長と民生児童委員が協力して行い、全員の確認ができました。都城市消防団庄内分団（8部）も防災訓練の告知や安否確認に協力して頂きました。

今年度も各自治公民館との連絡は無線機（トランシーバー）を使って行いました。家屋倒壊や負傷者発生（訓練）もあり、本部ではかなり緊迫した対応を迫られました。実際の災害発生時にはさらに混乱することが想定されますので、訓練を積み重ねることが大事だと感じました。

今回の訓練には庄内中学校1年生31名が参加し、自治公民館や分館で避難行動要支援者を訪問し安否確認を行ったほか、地域の危険箇所を発見する活動を行いました。

庄内地区まちづくり協議会事務局

〒885-0114 都城市庄内町 12692-2 庄内地区公民館内

TEL:0986-37-3488 FAX:0986-37-2728

ホームページ <https://www.bonchi.jp/shonai/>



まち協 HP

みんなでつくる 住みよいまち 庄内 庄内地区まちづくり協議会だより



令和8年1月発行 VOL.32

新年のごあいさつ

あけましておめでとうございます。新たな気持ちで新年を迎えられたことと存じます。

日頃より庄内地区まちづくり協議会（以下庄内まち協）にご理解とご支援を賜りありがとうございます。この紙面を借りて厚く御礼申し上げます。

2025年の世相を表わす漢字一文字に「熊」が選ばれました。東北地方や北海道での人畜への被害が多発しているからかと思われます。また、四字熟語には「古米奮闘（孤軍奮闘）」も選ばれました。昨今のコメ不足での米価高騰により政府からの古米、古古米はては古々古米までの放出を比喻したものでしょう。何と云っても令和7年の最大の出来事は憲政上初の女性総理として高市早苗さんが選ばれた事ではないでしょうか。若者を中心に内閣支持率も高いようです。一方では熊本の豪雨災害、大分市の大火災も発生した一年でもありました。

お陰様で「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」が評価されて文部科学大臣表彰を受け、6月に伝達式がありました。また、先進地として鹿児島県議会、佐賀市自治会協議会、いちき串木野市と曾於市の視察も受けました。

庄内まち協では今年も11月に総合防災訓練を行う一方防災資材の拡充を図り、また健康増進目的で菓子野町と乙房町平田の2ヶ所にフットパスコースを完成させました。

さて庄内まち協の三大イベントの「スポ・レク歩こう大会」ではこれまでの庄内川堤防添いのコースではなく昨年コースが完成した安永城跡フットパスコースを歩きました。「庄内ふるさと祭り」では二日間にわたりバザーや作品展示、ステージ発表では午前中にこども園や保育園各小学校や民族芸能保存会による発表活動を行い午後からは歌謡ショーを行い大勢の観客でにぎわいある祭りでした。「YOU遊駅伝大会」は直前になりインフルエンザの罹患者が多く感染拡大防止の為に中止を決断しました。

この様に事業が行えるのは地区の皆様のご理解あつてのことと感謝申し上げます。今年から新たに4年間の地域活性化事業が始まります。これからも庄内まち協の事業にご理解とご協力をお願いします。

令和8年元旦

庄内地区まちづくり協議会 会長 前田 和憲



第40回庄内ふるさと祭りのようす

庄内地区小中学校教職員の校区内巡見研修を行いました 2025.8.1

厳しい暑さの中、庄内地区まちづくり協議会教育文化活動部会（花原恵子部会長）が主催し庄内中、庄内小、乙房小、菓子野小教職員など今年度異動で来られた13名を対象に、地区内の史跡・寺社などを巡る研修会を開催しました。

9時に庄内小学校に集合し、都城島津邸の学芸員松田さんのガイドで出発しました。まず「お軍神」のいわれや三島島通庸遺徳の碑、三原叢五顕彰碑、その他の記念碑についての説明がありました。次に釣こう院跡に徒歩で移動、都城島津家の墓石群の説明を聞きました。

庄内地区公民館でマイクロバスに乗車、関之尾滝に向かいました。関之尾むかえびとの会の花原さんと小山田さんのガイドでスノーピーク管理棟を出発、甌穴群や三大用水路の説明を聞きながら吊り橋を渡り、スノーピークカフェ前まで歩きました。昨年の日向灘地震で岩が崩れ、北前用水路取り入れ口付近の見学はできませんでした。その後マイクロバスで移動し平田かくれ念仏洞跡を見学、都城島津家初代領主本郷資忠夫妻の菩提寺であった山久院跡、豊幡神社と回りました。

最後に願心寺に移動、ちょうどルンビニ保育園や清涼幼稚園の卒園生のお泊りイベントがあり、本堂に入れませんでした。大河内住職のお話や松田さんの説明で庭園や山門の説明を受けました。国の登録有形文化財持永邸の石塀を見ながら12時前に庄内小に到着しました。大変な猛暑の中でしたが、参加者の先生方は熱心に聞いて頂きました。最後に庄内小学校松元教頭先生より講評があり、庄内の歴史と文化の奥深さを理解でき、今後の子どもたちの教育に活かしていきたいとの言葉がありました。

フットパスのモニターツアーを行いました 2025.9.27

庄内フットパス「乙房霧島（おとぼきいしま）みごちコース」のモニターツアーを実施しました。

都城市内外から23名の参加があり（募集定員20名）、お天気が心配でしたが歩いている間は夏のような暑さでした。稲刈り間近の田んぼ道や、JR吉都線のレンガづくりの鉄橋などを見ながら、地域をよく知る地元のガイドと一緒に歩きました。一番の自慢の霧島は残念ながらうっすらと雲がかかっていました。

中間地点の休憩は「井戸ん端」で地元の方による手作りのお菓子（けせん団子、いりこ餅）とコンニャクのふるまいがありました。手こぎのポンプで井戸水を汲んだり、ひまわりの花を摘んだり楽しんでおられました。

ゴール後には乙房の食材を使ったバイキング方式の昼食を楽しみました。ソーメン汁、きゅうりのからし漬、冬瓜のそぼろ煮、コンニャク、じゃがバター、地鶏の炭火焼、大根サラダ、がね、ゴーヤの酢の物、厚揚げ、おにぎり、シソゼリーと盛りだくさんのメニューで、何と20名近くの地元の方が協力して作られたそうです。

参加者やスタッフの皆さんも大感激でおいしくいただきました。乙房地区の皆様の温かい心に触れてフットパスの魅力が伝わったのではないかと思います。

第26回庄内地区スポ・レク大会が開催されました 2025.10.5

今年度は庄内川堤防のコースではなくて、昨年設定された庄内フットパス「安永（やひながん）城跡コース」を歩きました。朝から快晴で日差しが強い一日でしたが、木陰は涼しく弱い風があり気持ちよく歩けました。

庄内地区市民広場を駐車場をスタートし、西区南側の田んぼの中を霧島を見ながら歩き、北上して南洲神社前から東区の花久院跡の前を通りました。県道42号を願心寺まで歩き、市民広場駐車場に帰ってきました。本来のコースより少し近道しましたが初めて歩く小道などもあって楽しめました。参加者は126名でした。



乙房小学校4年生の校外学習を支援しました 2025.10.21



教育文化活動部会（花原恵子部会長）が主催して、乙房小学校4年生（22名、吉永先生）の校外学習を実施しました。マイクロバスで学校を出発、庄内地区公民館に移動し、「関之尾むかえびとの会」の尾園会長のあいさつの後、佐々原幸子さんが、関之尾滝を水源とする3本の用水路（南前用水路、北前用水路、前田用水路）の説明やお米づくりの話をしました。その後、小山田千穂さんによる前田用水路の開発に尽力した坂元源兵衛の紙芝居「坂元源兵衛物語」を見てもらいました。

庄内地区公民館や庄内地区市民センターの見学をしてから9時40分頃公民館を出発、山田町の都城市クリーンセンターに移動し約1時間30分説明と見学を行いました。クレーン作業の見学が一番盛り上がっていました。

庄内ふるさと祭りバザーを開催しました 2025.11.1

11月1日10時から庄内小学校体育館でバザーを開催しました。バザー実行委員会（各自治公民館長とボランティアグループで組織）が10月31日に会場設営、11月1日は早朝からバザーの品物を搬入、値付けを行いました。

地区の皆様のご協力で多くの品物が集まり大盛況となりました。みなさまから頂いた2,000点以上の品物が体育館いっぱいに並べられ、10時の開始とともに多くの方が来場されました。ご協力ありがとうございました。



庄内ふるさと祭りステージ発表を実施しました 2025.11.2

ステージ発表は、11月2日（日）庄内小学校体育館で実施しました。午前の部は庄内中学校吹奏楽部のオープニング演奏で始まりました。今年も昨年に続き宮崎県吹奏楽コンクールでみごと金賞、その後の選考会では九州大会の宮崎県代表に選ばれました。福岡市で行われた九州吹奏楽コンクールでは小規模編成ながら、大規模の他校に負けずばらしい演奏をしてくれたそうです。

さらに地区の保育園・こども園の発表や、各小学校の伝統芸能継承活動による民俗芸能の発表がありました。

午後は司会をして頂いた北田恵美さんの歌謡ショーで観客の皆さんも歌のうまさにとりまわっていました。

今年は第40回を記念して、10年前にもお呼びした坂本冬休みさんのものまねライブを行う予定にしていたのですが、1日にインフルエンザに罹患され出演ができなくなってしまいました。本人からの推薦で急遽、民秋貴也（たみあきたかや）さんと都ひばり（みやこひばり）さんに来ていただき、素晴らしいものまねライブが実現し、観客の皆さんも満足されたようです。

最後は恒例のお楽しみ抽選会で盛り上がりしました。

庄内ふるさと祭り作品展示を開催しました 2025.11.1～2

今年も作品展示は庄内地区体育館で実施しました。22団体、3個人から多くの作品の出展がありました。こども園や幼稚園はテーマに沿った大がかりな展示で楽しめました。小学校・中学校の生徒さんの書道や絵、力作や、大人の方のさまざまな手作りの作品が並びました。11月1日（土）は10:00～16:00、11月2日（日）は10:00～15:00開催し706名の入場がありました。

